

放射能関係のお知らせ

2018年1月4回(A週)

お届け日:2018/1/29~2018/2/2
発行日:2018/1/15



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/1/11(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	いちご	品目で検査済	たまつくり・とちのみ・うつのみや・はが野・海上・佐原・遠州
	キウイ	品目で検査済	小田原・やはた会・久望
	はるみ	検査予定	久望
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム
果菜	きゅうり	品目で検査済	八千代・村悟空・佐原
		果菜類で検査済	サンド旭・和郷
	スナップえんどう	品目で検査済	南伊豆
	トマト	品目で検査済	葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ
		果菜類で検査済	沃土・元気会・村悟空・佐原
ミニトマト		品目で検査済	あゆみの会・元気会・和郷
		果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・サンド旭
大葉		葉菜類で検査済	和郷
	キャベツ	品目で検査済	あいづ・谷田部・たまつくり・八千代・野菜くらぶ・埼玉産直・村悟空・海上・佐原・和郷・南伊豆・三浦EM・遠州
		葉菜類で検査済	沃土
小松菜		品目で検査済	有機農法ギルド・群馬モグラ
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・葉菜野果・やさと・野菜くらぶ・沃土・南埼玉・佐原・八街・和郷・風土の会
サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・八街・海上・和郷・風土の会	
春菊		品目で検査済	あゆみの会・元気会
		葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・うつのみや・レインボー・村悟空・沃土・佐原・サンド旭・和郷
ターサイ	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会・遠州	
たらの芽	検査予定	丸公	
チンゲン菜		品目で検査済	こまち・あゆみの会
		葉菜類で検査済	沃土・和郷・遠州
菜の花		品目で検査済	小田原
		葉菜類で検査済	南伊豆
にら	葉菜類で検査済	葉菜野果・元気会・野菜くらぶ	
ねぎ		品目で検査済	沃土・八街
		葉菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・やさと・野菜くらぶ・利根川・南埼玉・村悟空・佐原・風土の会
白菜	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・八街	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	ブロッコリー	品目で検査済	谷田部・八千代・野菜くらぶ・沃土・南埼玉・村悟空・海上・佐原・サンド旭・和郷
	ベビーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー
	ほうれん草	葉菜類で検査済	新しいわて・谷田部・有機農法ギルド・常総産直・たまつくり・あゆみの会・八千代・やさと・うつのみや・利根川・野菜くらぶ・沃土・佐原・八街・和郷・風土の会
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済	フェニクス
	みず菜	品目で検査済	葉菜野果
		葉菜類で検査済	谷田部・佐原
	芽キャベツ	葉菜類で検査済	南伊豆
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済	野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済	八千代・沃土・海上・サンド旭
若芽ひじき	品目で検査済	寺島	
根菜	かぶ	品目で検査済	沃土
		根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・海上・佐原・和郷
	ごぼう	品目で検査済	谷田部・やさと
		根菜類で検査済	常総・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷・清瀬
	里芋	品目で検査済	八千代・あゆみの会・八街・佐原
		根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会
	さつまいも	品目で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・たまつくり・佐原・和郷
	しょうが	根菜類で検査済	村悟空・和郷
	大根	品目で検査済	たまつくり・八千代・海上・三浦EM
		根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・沃土・村悟空・八街・佐原・風土の会・和郷
長芋	根菜類で検査済	常総・谷田部・葉菜野果	
人参		品目で検査済	常総・たまつくり・常総産直・あゆみの会・村悟空・佐原・和郷・清瀬
		根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・やさと・沃土・農法の会・海上・八街・風土の会
にんにく	品目で検査済	八峰園・田子	
れんこん	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
きのこセット	品目で検査済	小川きのこ・丸金グループ・三幸・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	雪国
山えのき	品目で検査済	有倉
4種のきのこセット	品目で検査済	谷田部・雪国・丸金グループ *生しいたけからは放射能が検出されました

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/12/20	9.2
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ(谷田部の原木しいたけ(はねだし))			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

* 白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 351 きなり 289 きなりセレクト 341061	きのこ春雨の中華炒めセットのしいたけ	2017/11/6	3.8
コトコ 350 きなり 293	もやしと豚肉のチャンプルーセットのしいたけ		
コトコ 365 きなり 301 きなりセレクト 341096	手間いらずの簡単! 寄せ鍋セットのしいたけ	2017/12/20	9.2
コトコ 358 きなり -	ポリウムたっぷりマナー春雨セットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

2018年 8年目にむけて 2

昨年度、放射能関係のお知らせで取り上げた内容を再掲いたします。

放射能はいつまで心配か？

東京都の「食品衛生の窓」では、過去の都内流通食品の放射性物質検査結果を公表しております。年間 1000 件を検査し、輸入食品は 100 件検査をしています。国内の検査対象地域は、17 都県でパルシステムの自主検査地域と同じになっています。輸入食品は、チェルノブイリ原発事故の影響を受けた主としてヨーロッパが対象となっています。

平成 29 年度は、2017 年 12 月 26 日現在で 940 件を検査し、3 件の検出がありました。原産国ベルギーのブルーベリーコンポートで 15Bq/kg、原産国ドイツのブルーベリージャムから、17Bq/kg、原産国イタリアのブルーベリーのフルーツブレッドから 30Bq/kg です。検出下限値は、セシウム 9~12Bq/kg です。国内の商品からの検出はありませんでした。

また、厚生労働省の輸入食品監視業務の違反事例として、平成 29 年度は 5 件(110~160Bq/kg)が、日本の放射能規準の 100Bq/kg 以上のセシウム合計の残留が認められたため、積戻しおよび廃棄処理をされています。商品の内容は、生産国フランスで原産国がポーランド・ウクライナ・セルビアのブルーベリーを原料としたジャムやピューレでした。

ヨーロッパ産のブルーベリーからは依然として放射能が検出されており、注意が必要です。パルシステムの取扱商品では、冷凍ブルーベリーはカリフォルニア産で、パルシステム PB 商品のブルーベリージャムはカナダ産で不検出でした。

チェルノブイリから 30 年が経過していても、放射能が検出されるものがありますが、食品は検出されるものが限られてきています。

日本では、現在検出されやすいのが、野山に自生している山菜および野生生物、きのこ類、大豆、さつまいも、栗、ゆず、水産品(特に川や湖沼のもの)です。

一方、もう特定のものだけしか放射能はでないのだからと考えると、除染されていない山野や川・沼などの泥を田畑にいらしてしまうことや、そうした場所で生育・栽培・保管された落葉や草や稲わらを畜産・酪農の家畜の飼料や敷料に使用してしまうことが懸念されます。

継続的な検査と監視および管理が必要とされます。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1064)」(2017/1/1~2017/12/15 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

イノシシ肉: 栃木県茂木町・那珂川町 130・120Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体上位数件です。

シイタケ(原木・菌床): 栃木県宇都宮市ほか 3.5~32Bq/kg
イノシシ肉: 栃木県那珂川町ほか 6.7~97Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

イノシシ肉: 福島県田村市・石川町ほか 11,000・830・730・700・300・290・180・110・100q/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体上位数件です。

ユズ: 福島県南相馬市 79Bq/kg
大豆: 福島県白河市 4.6~29Bq/kg
クルミ: 福島県二本松市 28Bq/kg
切干し大根: 福島県南相馬市 29Bq/kg
イノシシ肉: 福島県矢祭町・郡山市 11~64Bq/kg

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

1月の放射能検査状況

1月の検査は、8日まで検査を実施し、すべて不検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	1月		1月
青果	0(0)	卵	0(0)
しいたけ	0(0)	魚介類	4(0)
その他のきのこ類	0(0)	飲料水・飲料	1(0)
米・米飯類	0(0)	乳幼児用食品	1(0)
牛乳・乳製品	4(0)	その他加工食品	17(0)
肉類	0(0)	合計	27(0)

2017年度の放射能検査の状況(2017年4月~2017年12月)

青果	今年度は青果・果物からの検出はありません。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1~15Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より 2 件(3.1、4.8 Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 2017年産米は、27産地69検体の検査が終了し、2件検出、その他67件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより自主基準内で 1 件(1.3Bq/kg)検出されました。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っていません。2017年より yumyum での掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、またいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。
	<大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。
	<乾物> 2017年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。
	<その他> 2017年12月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&Kids のOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位 Bq/kg)
*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。